

堺市立深阪小学校と連携したみずしるべ調査結果

1. 本取組の概要

令和 6 年度環境省水環境健全性モデル調査に協力した堺市立深阪小学校では、令和 7 年度も引き続き水環境への関心が高まっており児童から「川の水質を調べて、きれいにしたい」との声が寄せられました。これを受けて、堺市環境局が一部支援する形で出前授業を実施しました。

今回の授業では、「みずしるべ調査」を活用し、児童が身近な川の水質を自ら調べることで、水環境への理解を深め、今後の環境学習に役立てることを目的としています。

2. 調査地

調査は、堺市立深阪小学校のすぐ横を流れる普通河川・前田川の「大川橋」で実施しました（図 1 参照）。

調査地点は三面コンクリート護岸で水深は浅く、コサギやミシシippアカミガメ、ヌマエビの仲間などの生物が確認されました。また、ところどころに水生植物も見られ、人工的な環境の中にも自然環境の一端を感じられる場所となっています。



図 1 前田川大川橋の地点図

3. 調査の概要

前田川の大川橋において、堺市立深阪小学校の 5 年生 30 人を対象に、3・4 限目の時間を活用して調査を実施しました。

まず、堺市環境局の業務内容について紹介した後、児童自身が「みずしるべ調査」に取り組み、実際に川の水質を調べる体験を通じて、水環境への理解を深めました。

授業の概要は表 1 に、調査の様子は図 2 に示しています。

表 1 授業の概要

流れ	内容
はじめに（5 分）	挨拶、授業の概要を説明
堺市の環境について（15 分）	大気・水質の現状と調査方法について説明
みずしるべ調査①（25 分）	録画した川の風景を見ながら調査
休憩（5 分）	
みずしるべ調査②（30 分）	COD、透視度、におい等を調査
まとめ（15 分）	授業のふりかえり、感謝状贈呈



図 2 前田川大川橋で実施した授業の様子

4. みずしるべの結果

前田川大川橋では、自然なすがた 6.2 点、ゆたかな生きもの 9.1 点、水のきれいさ 7.4 点、快適な水辺 8.2 点、地域とのつながり 6.5 点（図 3-1、図 3-2）となりました。

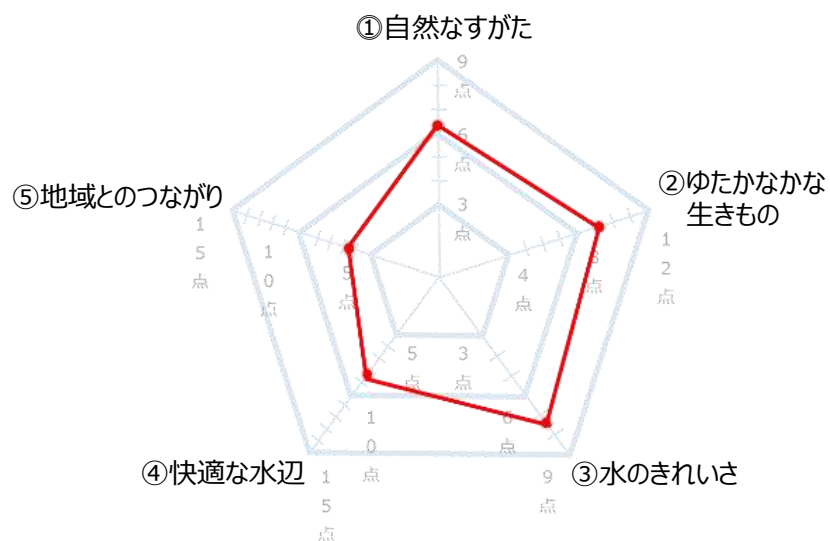


図 3-1 みずしるべ調査結果

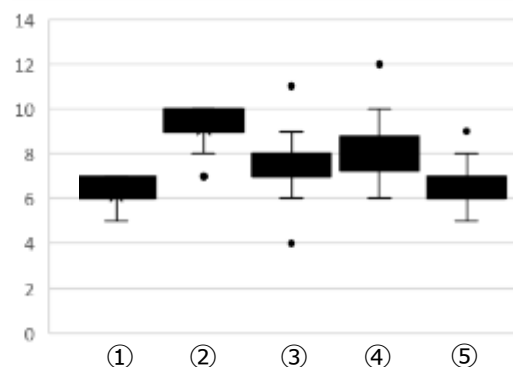


図 3-2 評価軸のばらつき

5. 生徒の声

調査を通じて児童からは、「思っていたより水がきれいだった」「前田川の現状がよく分かった」「ごみ拾いなどの活動をしていきたい」など、前向きな気づきや感想が多く寄せられました。

また、自ら水質を調べたことで、身近な川への関心が高まり、環境を守る行動への意欲も感じられました。

6. まとめ

教育機関との連携により、児童の環境意識を高めるとともに、行政にとっても地域の水環境に対する理解を深める有益な取組となりました。

今回の調査をきっかけに、児童が地域の自然に目を向け、今後も身近な環境に関心を持ち続けていくことが期待されます。